

九州工業大学宇宙システム工学 教員公募 (女性限定)

1. **公募する職名・人数**：教授1名、あるいは准教授1名、あるいは助教1名
2. **所属部門**：工学研究院・先端機能システム工学研究系(改組後：工学研究院・宇宙システム工学研究系)
3. **部署URL**：<http://space-academy.ele.kyutech.ac.jp/education.html>
4. **募集の背景と専門分野**：

九州工業大学工学部では平成30年4月に宇宙システム工学科を設置しました。同学科は、日本で唯一の宇宙工学に特化した学科であり、本学がミッションの再定義で航空宇宙工学を重点分野としたことに基づいています。

宇宙システム工学科では、「宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、製造、運用を担える技術者を養成する。」というコンセプトのもと、PBLのような正課科目だけでなく、衛星・ロケットプロジェクト等の課外活動も含めた実践的教育を進めることを目指しています。更には、宇宙システム工学科の教員は大学院の宇宙工学国際コースの中核を担っており、大学院においても日本人学生・留学生の国際協働教育に携わっています。

宇宙システム工学科の教員陣容を強化するため、宇宙工学に関する教育研究を推進できる優秀な人材を募集します。尚、採用時は工学研究院・先端機能システム工学研究系となりますが、現在進行中の大学院・学部の改組が完了後（平成31年度以降）に工学研究院・宇宙システム工学研究系の所属となる予定です。

5. 主たる業務：

- (1) 宇宙工学分野に関する研究を推進すること
- (2) 工学部における当該専門分野の科目を担当すること
- (3) 教授または准教授の場合、工学府における当該専門分野の科目及び宇宙工学国際コースにおける教育を推進すること
- (4) 助教の場合、宇宙工学国際コースにおける教育を補助すること
- (5) 教授の場合、工学府の博士前期課程学生及び博士後期課程学生の研究指導を行うこと
- (6) 准教授の場合、工学府の博士前期課程学生の研究指導、及び博士後期課程学生の研究指導又は研究指導補助を行うこと
- (7) 助教の場合、工学府の博士前期課程学生及び博士後期課程学生の研究指導補助を行うこと

- (8) 学外との受託研究・共同研究を含め、種々の研究プロジェクト並びに地域貢献等を推進すること
- (9) 大学の管理運営業務を応分に負担すること

6. **着任時期：**平成30年度中のできるだけ早い時期

7. **任期：**教授の場合、任期なし。准教授・助教の場合、テニユアトラッキング。

テニユアトラッキングの場合の任期は採用後5年間。但し採用後3年目の後半に中間評価を行い、5年目の早い時期にテニユア審査を行い、審査に合格した後、テニユア（任期なし）となる。

8. **応募資格：**

- (1)宇宙工学に関する教育研究を推進できること
- (2)女性であること（「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）に基づき、女性の割合が相当程度少ない本学の現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施するものです）
- (3)日本語を母語としない場合、日本語に堪能であること
- (4)宇宙工学国際コースでの教育に支障のないレベルの英語力を有すること
- (5)博士号をもつこと（未取得の場合は、着任までに取得できること）

9. **待遇：**

国立大学法人九州工業大学における年俸制適用教育職員の給与に関する規程（平成26年九工大規程第43号）による。年俸制教育職員の場合、退職手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）、地域手当の支給はありませんので、ご注意ください。退職・期末・勤勉・地域手当相当分は、年俸に含まれています。また、本学から他の国立大学に移る場合は、原則として、他の国立大学における年俸制が適用されることが想定されます。

（詳細については、他の国立大学に直接ご照会いただくこととなります。）

10. **提出書類：**

- (1) 履歴書：写真貼付、生年月日、国籍、現住所、連絡先と電話番号、電子メールアドレス、学歴（高校卒業以降）、学位、資格、職歴を記入
- (2) 研究業績：
 - A 論文等に係る業績：学術論文（査読付）、国際会議プロシーディング、著書、解説・総説、作品、学会等講演、権利化された特許、その他に分類
 - B 競争的外部資金獲得状況：科学研究費補助金、共同研究・受託研究、公募研究資金に分類して記載

C その他：所属学協会及びその活動、社会貢献、受賞等

(3) 主要論文のコピー（5編以内）

(4) 教育実績：教育指導に係る実績、教育改善に係る実績、その他の教育実績

(5) 管理運営実績：学内などでの委員会活動、運営業務、その他の管理運営実績

(6) 志望動機・着任後の抱負

(7) 本人について参考意見を伺える方2名の所属・氏名・連絡先(電話番号と電子メールアドレス)

原則として、提出された書類はお返しできません。

11. 応募締切：2018年6月30日（土）24:00（日本時間）必着

12. ①書類送付先：下記まで、タイトルを「九州工業大学宇宙女性教員公募」とした上で、電子メールにて送付してください。その際、教授または准教授または助教のいずれに応募するかを明記ください。

九州工業大学工学研究院 趙孟佑

cho@ele.kyutech.ac.jp

②問い合わせ先：九州工業大学工学研究院先端機能システム工学研究系 教授 趙孟佑

趙孟佑 cho@ele.kyutech.ac.jp 電話：093-884-3228

問合せは電子メールにてお願いします。

13. 選考方法：書類選考に加え、必要に応じて面接を行います

14. その他：関連情報は以下を参照してください。

宇宙工学国際コース

<http://space-academy.ele.kyutech.ac.jp/space.html>

15. 本学における男女共同参画の推進：

- ・本学は、男女共同参画を積極的に推進しています。
- ・本学の男女共同参画に関する取り組みについては、下記をご覧ください。

URL：<http://www.kyutech.ac.jp/gender/>